



玉川通信

学校だより NO 1
平成29年度4月号
昭島市立玉川小学校
校長 稲垣 達也

笑顔！ あいさつ！ ワクワク！！

入学式・始業式を待っていたかのように、桜の花が満開を迎え、平成29年度は花色で始まりました。お子様の御入学、御進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

このたび昭島市立玉川小学校に着任いたしました稲垣達也と申します。107年の歴史と伝統のある学校の校長として、大切なお子様をお預かりする責任の重さを痛感しております。

平成29年度 学校経営方針（要旨） ※詳しくは後日、学校ホームページに掲載します。

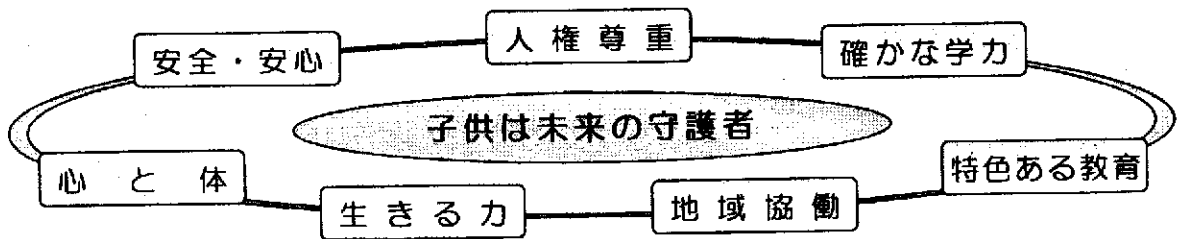
『自律的な学校経営』を目指し、この学校経営方針を定めます。全教職員が、学校経営への参画者としての自覚と誇りをもって職務にあたります。

教育理念

- 1 子供は、未来の守護者である。
- 2 教育は、未来からの負託を受けた責任ある仕事である。
- 3 職員は、仕事に自ら付加価値を付けてこそプロである。



教育は人であり、学校は組織で動きます。互いに信頼し合い、協働の和の基に、全教職員が子供たちに愛情をもって指導にあたり、生き生きとした学校教育を推進します。



基本方針

- 1 学校は安全であること。そして安心できる場であること。
- 2 子供たちが通いたくなるワクワクする学校であること。
- 3 義務教育としての責務（知・徳・体の保障）を果たすこと。
- 4 子供が主体的に学び・考え、成長し続ける力を付けること。

教職員の心の在り方

- 1 心豊かに：ゆとりある教師の心は、子供たちに安らぎを与える。
- 2 愛情豊かに：求める心よりも与える心を優先にして、温かく包み込む。
- 3 言葉豊かに：相手の気持ちを常に慮れば、言葉は自然と優しくなる。
- 4 表情豊かに：豊かな柔らかな表情は、教師と児童の心を結ぶ絆である。

今年度の経営の重点

- 【東京都道徳教育推進拠点校】 児童が考え・議論する道徳の実践
- 【オリンピック・パラリンピック教育アワード】 障害者理解の促進
- 【日本の伝統文化の良さを発信する能力・態度の育成事業指定校】

子供の学びと育ちに責任をもつ学校として、仕事に対する自覚と誇りをもって、常に真摯な姿勢で教育活動をすすめていきたいと思っております。そして、保護者・地域の皆様との連携を柱に、真に地域に根ざした“我が町の学校”をめざしてまいります。教職員一同協働して、全力を尽くしますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。